

# 受験生の皆様へ

『大学でも野球がしたい！！』  
そんな気持ちを抱えている皆さん！そして和歌山大学への受験を考えている皆さんにお知らせです！  
和歌山大学硬式野球部では、皆さんからの質問や相談を受け付けています。



和歌山大学硬式野球部では沖縄キャンプや選手たちの下宿生活、受験体験談を随時ブログで紹介していきます！お楽しみに！！

ブログはこちらから

<https://ameblo.jp/wubc/entry-12241336064.html>



☆ご相談はこちらまで

MAIL: [wubc89@gmail.com](mailto:wubc89@gmail.com)

TEL: 080-8530-3100 (部携帯)

お気軽にご相談ください！！

- ・各学部の詳細
- ・和歌山大学の受験システム
- ・野球部について など

- ・ 2017年度沖縄キャンプ→[こちら](#)
- ・ 第66回全日本大学野球選手権大会→[こちら](#)
- ・ 2017年和滋戦→[こちら](#)



【和歌山大学HP】 <http://www.wakayama-u.ac.jp/about>



主将 田頭 優人  
システム工学部新4回生／市岡高校

### ☆受験体験談

受験というのはしんどくて苦しいものでしたね。高校3年生の夏に高校野球が終わってから本格的に勉強をし始めたので周りとの差が歴然としていて必死に勉強していました。毎日毎日勉強していると諦めなくなる時が何度もありましたが、その度に自分が和歌山大学で野球をしていることをイメージしてモチベーションをなんとか保ち、机に向かっていくことを覚えています。

### ☆野球部の魅力

和歌山大学硬式野球部は技術を鍛えるのは当然ですが、人間力の向上にも力を入れている部活動です。カッコいい大学生になろうというテーマを掲げて竹林部長や大原監督、またOB・OGの方々に日々ご指導して頂いております。部員は個性豊かな選手が多く、笑いが絶えないチームです。しかし、やる時はとことんやる。しんどい練習にもお互いに鼓舞し合いながら全員が表情明るく取り組んでいます。学生の立ち居振る舞いや練習の雰囲気というものはどこにも負けないと自信を持っています。

### ☆主将から受験生へ

センター試験も終わり、本格的に志望校を絞る時期に来ていると思います。センター試験の結果が良かった人もいればそうではなかった人もいますが、みなさんに強く伝えたいことがあります。

それは「頑張ることを諦めないでほしい」ということです。上手くいっている人は最後まで気を抜かず突っ走ってください。また、上手いかなかった人はあまり自分を責めないでください。とても苦しいとは思いますが結果をいつまでも悔やむのではなく、これからどうすれば良いかを考え最後まで自分を信じて努力を続けてください。そうすることでどのような結果に終えようと、目標に向かって努力し続けた先には成長した自分が待っていると思います。

今は合格という結果が早く欲しい時期だとは思いますが、そんな時こそ結果までに至る過程というものを大切にしてほしいと思います。結果は今の一瞬一瞬の積み重ねですので、最後まで頑張ることを諦めず、今という時間を大切に努力し続けてください。

皆さんのこれからの活躍を心より祈っております。

あと少し。やってやろう！！



副務・学生コーチ 楠岡 毅  
経済学部新2回生／桐蔭高校

### ☆野球部が楽しい!!!

上下関係が厳しいと思われがちですが、先輩方はとてもフレンドリーで優しいです！

練習中は声が途切れることなく、自分たちで楽しみながら練習しており、しんどいことも笑ってのりきれることができるチームだと思っています！全員が同じメニューをこなすため、チーム全体でレベルアップすることができます！練習中の雰囲気は全国レベルなのではないでしょうか。

### ☆学生コーチという道

僕自身小学校2年から高校まで野球をしていました。和歌山大学は県外の強豪校から推薦で入ってくる選手もいるため、その選手たちと競い合う自信がなく、初めは野球部には入ろうとは思っていませんでした。でも野球は好きだったので、何か野球に携わることができないかと思い学生コーチになりました。ノックを打ったり、怪我をしていて別メニューの選手の手伝いをしたりと忙しいですが、選手が熱心に練習に取り組んでいる姿を見たり、結果を出してくれたりすると自分のことのように嬉しいです。こんな気持ちになれるのは学生コーチの特権だと思います。

### ☆大学で学べること

高校と大学での1番の違いは自主性です。どの授業をとるのかも自分で決めたり、県外の生徒は下宿して1人暮らしをしたりと、今までは親御さんにしてもらっていたものを自分でしないといけなくなります。野球をするにあたって、練習後のユニフォームを自分で洗ったり、食事も自分で作ったり、毎日の生活の中で自主性を高めることができます。

### ☆受験の注意

受験というのは緊張するものです。緊張をどう和らげるかが大事だと思います。僕は音楽を聞いたり、たまにはお笑い芸人の動画を見たりしていました。勉強をどんなにしても緊張はすると思います。その時に「あれだけ頑張ったから大丈夫！」と思えるのか、「もっとやっておけばよかった」と思うのか。今まで頑張った自分に自信を持って受験に挑めるように頑張ってください。自信があれば結果はついてきます。